

令和7年度 第38回ヒゴタイ交流生来村 (令和7年9月28日～10月18日)

Welcome Ceremony
9月29日



産山学園を訪れ、学園生や職員の熱烈な歓迎を受ける12名のカセサート校の交流団の皆様



送別式典のアトラクションで、タイ舞踏(タイダンス)を披露する4人の交流生

交流生のきらびやかな姿としなやかな動きが生み出す独特の世界観に式典参加者は魅了されていきました。参加者のアーチの中を微笑みながら、ハイタッチで退場していった交流団の皆様方。これまでのヒゴタイ交流38年の歴史は「お互いの絆が未来につながる」ことを証明してきました。ここ産山での交流体験を生かし、タイ国と日本国との架け橋となって、希望に満ちあふれた未来を力強く創りあげていくことをお祈りいたします。

日本 の 伝 統 文 化 を 学 ぶ



着付け体験活動

地域ボランティアの方4名に着物の着付けをご指導いただきました。着付け後に、茶道の作法や日本の踊りといった伝統芸道も教えていただきました。着こなしもばっちりきまっています。

料理・陶芸体験活動

地域ボランティアの方4名（料理3名、陶芸1名）にご指導いただきました。料理体験では、巻き寿司作りに挑戦。包丁で野菜を切ったり、寿司を巻いたりと、指導いただいたことを丁寧に実践できました。陶芸体験では、手びねりで成形を行いました。

表敬訪問と高等学校での体験活動



ほっと館・保育園訪問

村の施設を代表して、ほっと館と保育園を訪問しました。自己紹介・タイダンス披露・記念品贈呈を行いました。交流生の挨拶やタイダンスに、お年寄りや園児から歓声が湧き起こっていました。



県関係表敬訪問

九州農政局、熊本県知事部局、熊本県教育庁及び熊本県阿蘇教育事務所を訪問しました。

熊本県の訪問では、県庁プロムナードにて、熊本地震からの創造的復興に向けたシンボルである『ONE PIECE』の「ルフィ」像とも記念撮影を行いました。



阿蘇中央高校体験活動

阿蘇中央高校で、日本の伝統文化等に触れる学習として、書道・農業及び剣道体験をさせていただきました。書道では高校生の先輩方から止めや払いの仕方を優しく教えていただきました。最後に自分の好きな漢字一字をうちわに書きししました。

表敬訪問では、自己紹介や自分の将来の夢、質問事項などについて、しっかりと丁寧に表現する交流生の姿が目につきました。礼儀を重んじ、誰に対しても謙虚に笑顔でかかわろうとする交流団の方々のふるまいに、逆に私たちが学ぶべき点が多かったように思います。

歓迎式典・歓迎レセプション



歓迎式典・歓迎レセプション

9月29日に農林水産省九州農政局地方参事官様、熊本県教育庁市町村教育局義務教育課長様をはじめ、多くの来賓の方々をお招きして、産山学園体育馆にて盛大に歓迎式典を執り行いました。また、同日夜には交流団との親睦を深めるために、UBUYAMA PLACEにて、歓迎レセプションが行われました。

産山学園での学園生活の様子



7~9年歓迎会



7年国語の授業



4年生紙すき体験



昼休みの自由遊び



12年英会話活動



全学年紙飛行機とばし大会



全学年交流遊び



記念植樹



7~9年お別れ会

交流生は7年と8年に2名ずつ在籍し、8年の2名は最後の1週間を9年教室で過ごしました。

3週間、本学園生と通常の教育活動を行い、英会話の授業では、1から9年生までの全学年と英語で交流を深めました。特設授業としては、音楽担当が箏の指導を、体育担当が剣道の指導を行いました。また、課外活動として、バトミントン部の部活動にも3週間継続して参加しました。

昼休みは前期課程の学園生と運動場で鬼ごっこやブランコをして楽しむ姿が多く見られました。

交流団の方々及びホストファミリーの皆様方



7年生ファミリー



9年生ファミリー



9年生ファミリー



9年生ファミリー



8年生ファミリー

各ホストファミリーの皆様方、交流生及び引率の先生がこの3週間、笑顔で過ごすことができましたことにまずもって感謝申し上げます。

ご心配やお心遣い等もあったかと思いますが、おかげさまで、5名は満ち足りたかけがえのない産山でのひと時を過ごすことができたと実感しております。